

取扱説明書 デジタルカメラ用 交換レンズ

品番 H-H025



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
・ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。



HD

保証書別添付

パナソニック株式会社
パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社
〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号
© Panasonic Entertainment SQT1008-3
& Communication Co., Ltd. 2015 F0915HN3042

安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない
内容です。



デジタルカメラに取り付けて使用中に異常・故障が発生したときには
直ちに使用を中止する

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- デジタルカメラの電源を切り、販売店にご相談ください。

水などの液体をかけたりぬらしたりしない

- ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。
- 機器の近くに水などの液体の入った容器を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

! 警告



- 太陽や強い光源にレンズを向けたり、のぞき込んだりしない
この交換レンズは凹レンズと凸レンズの組み合わせで構成されています。太陽や強い光源に向けると、集光作用により周囲の燃えやすいものを発火させたり、内部部品が破損するなど、火災・故障の原因になります。また、のぞき込むと失明につながります。
必ず、付属のレンズキャップとレンズリアキャップを付け、太陽光が直接当たらないようにしてください。

! 注意



- レンズの上に重い物を載せたり、乗ったりしない
倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、故障の原因になることがあります。



- レンズフードだけを持って持ち運ばない
レンズフードからレンズやデジタルカメラが外れて落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。



- [デジタルカメラに取り付けて使用する場合]
油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。



- デジタルカメラに取り付けて、電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない
本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になります。長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。
※ 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人は、低温やけどになりやすい傾向があります。

●デジタルカメラの取扱説明書「安全上のご注意」も併せてお読みください。

まずお読みください

- 本レンズは、マイクロフォーサーズ™システムのレンズマウント規格に準拠したデジタルカメラに取り付けて使うことができます。
- フォーサーズ™マウント規格カメラには装着できません。
- 本書内のデジタルカメラのイラストはDMC-G7の例で説明しています。
- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。
- マイクロフォーサーズ™及びマイクロフォーサーズロゴマークはオリンパス（株）の日本・米国・EU・その他各国の商標または登録商標です。
- フォーサーズ™及びフォーサーズロゴマークはオリンパス（株）の日本・米国・EU・その他各国の商標または登録商標です。
- G MICRO SYSTEMは、マイクロフォーサーズシステム規格に準拠したLUMIXのレンズ交換式デジタルカメラシステムです。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

■ 露付きについて(レンズが曇るとき)

- 露付きは、下記のように温度差や湿度差があると起こります。レンズ汚れ、かび、故障の発生原因になりますのでお気をつけください。
 - 寒い屋外から屋内に持ち込んだとき
 - 車外から冷房の効いた車などに持ち込んだとき
 - エアコンなどの冷風がレンズに直接当たっているとき
 - 湿度の高いところ
- 露付きの発生を防ぐためにビニール袋に入れて周囲の気温になじませてください。一方、露付きが起こった場合、デジタルカメラの電源を[OFF]にし、2時間ほどそのままにしてください。周囲の温度になじむと、曇りが自然に取れます。

故障かな?と思ったら

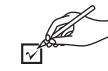
- デジタルカメラの電源を[ON]または[OFF]にすると、「カタカタ」などの音がする。屋外などの明るい被写体を撮影するとき、レンズから音がする。
●これはレンズ移動や絞り動作の音で故障ではありません。

付属品

[包装を開けたときの確認]

包装箱から取り出すときに、本体、付属品がすべて入っているか、また本体、付属品の外見や機能面に流通、輸送過程での損傷がないかを確認してください。異常が発見された場合は、ご使用前にお買い上げの販売店にご連絡ください。

付属品をご確認ください。



記載の品番は2015年9月現在のものです。変更される場合があります。



レンズキャップ
SYF0073



レンズリアキャップ
VFC4605



レンズフード
SYQ0570（ブラック）
SYQ0571（シルバー）



デコレーションリング
SDW0294K（ブラック）
SDW0294S（シルバー）

お買い上げ時、レンズキャップ、レンズリアキャップ、デコレーションリングは、レンズに装着されています。

●包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

付属品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。
詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。

パナソニックグループの
ショッピングサイト
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



使用上のお願い

レンズを持ち運ぶときは、落としたり、ぶつけたりしない

また、レンズに強い圧力がかからないよう気をつける

- レンズを入れたかばんを落としたり、ぶつけたりすると、レンズに衝撃が加わりますのでお気をつけください。誤動作したり、画像が記録できなくなる可能性があります。
- また、レンズが破壊される可能性があります。

周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、レンズにかけない

- かかると、変質したり、塗装がはげるおそれがあります。

太陽や強い光源にレンズを向かない

- 太陽や強い光源に向けると、集光作用により、火災・故障の原因になります。

レンズをデジタルカメラに取り付けた状態で、レンズを持って持ち運びしない

- 以下のような場所でレンズを使用または保管した場合、動作不良や故障の原因となりますので、避けてください。

・直射日光下や夏の海岸など

・高温多湿、または温度・湿度変化の激しい場所

・砂やほこりの多い場所

・火気のある場所

・冷暖房機、加湿器の近く

・水にぬれやすい場所

・振動のある場所

・自動車の中

・デジタルカメラ本体の説明書も併せてお読みください。

- 長期間使用しないときは、乾燥剤（シリカゲル）と一緒に保管することをお勧めします。かびなどにより故障の原因になることがあります。使用前には動作点検をされることをお勧めします。

・ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。

変質したり、塗装がはげるおそれがあります。

・レンズの接点には触れないでください。故障の原因になることがあります。

・分解や改造を行わないでください。

お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤を使わない

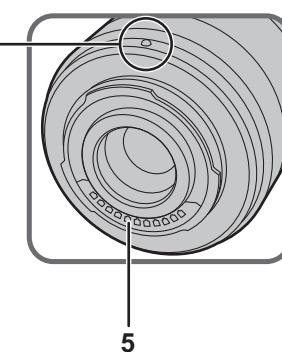
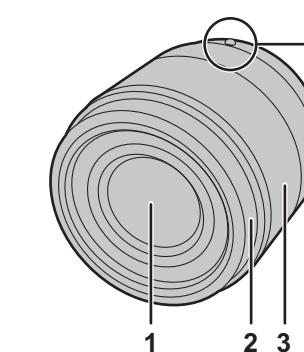
- 溶剤を使うと変質したり、塗装がはげるおそれがあります。

・柔らかい乾いた布でほこりや指紋をふいてください。

・フォーカスリングに付いたほこりや汚れは、ほこりの出にくい乾いた布でふいてください。

・台所用洗剤や化学雑巾は使用しないでください。

各部の名前と働き



1 レンズ面

2 デコレーションリング

レンズフードを使用するときは、取り外してください。

3 フォーカスリング

マニュアルフォーカス(MF)時に、回してピントを合わせます。

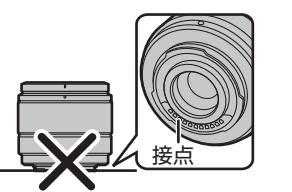
4 レンズ取り付けマーク

5 接点

お知らせ

・デジタルカメラの電源を[OFF]にすると、絞りを絞った状態になります。

・フラッシュ撮影時に被写体との距離が近い場合、レンズでフラッシュ光が遮られ、撮影画像の一部が暗くなる場合があります。被写体との距離を確認しながら撮影してください。



レンズを付ける・取り外す

- 取り付け方・取り外し方は、お使いのデジタルカメラの説明書もお読みください。
- デジタルカメラの電源が [OFF] になっていることを確認してください。
- レンズアリヤキャップを外してください。

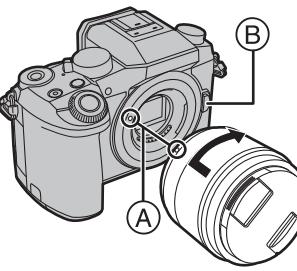
■ レンズをデジタルカメラに付ける

デジタルカメラとレンズのレンズ取り付けマークⒶを合わせて、レンズを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで回す

•レンズを付けるときは、レンズ取り外しボタンⒷを押さないでください。

•レンズをカメラ本体に対して傾いた状態で付けようとすると、カメラ本体のレンズ取り付け部を傷つけるおそれがありますのでお気をつけください。

•レンズが正しく付いていることを確認してください。



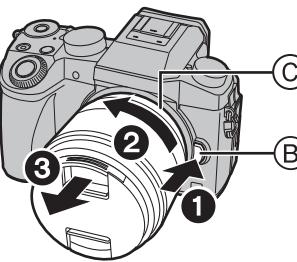
■ レンズをデジタルカメラから取り外す

レンズ取り外しボタンⒷを押しながら、レンズを矢印の方向に止まるまで回して外す

•レンズの根元付近Ⓐを持って回してください。

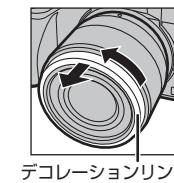
•レンズの接点を傷つけないように、必ずレンズアリヤキャップを付けてください。

•カメラ本体の内部にごみやほこりが付着するのを防ぐために、必ずデジタルカメラにボディキャップを付けてください。



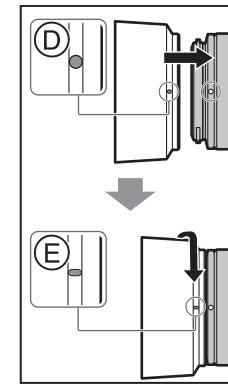
■ レンズフード(付属)を付ける

1 デコレーションリングを矢印の方向に回して外す



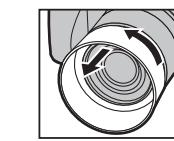
2 レンズフードの指標Ⓐ(○)とレンズ先端の指標を合わせる

3 レンズフードを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで回し、レンズフードの指標Ⓑ(○)とレンズ先端の指標を合わせる



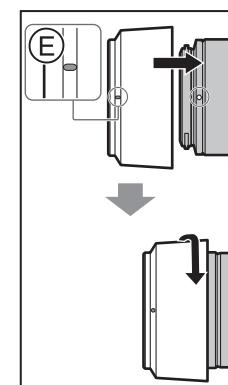
■ 一時的にレンズフードを外して運ぶ(仮収納)

1 レンズフードを矢印の方向に回して取り外す



2 レンズフードの指標Ⓑ(○)とレンズ先端の指標を合わせる

3 レンズフードを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで回して付ける

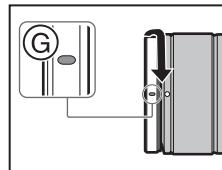
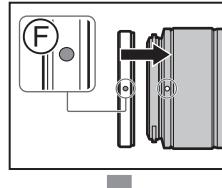


お知らせ

- フラッシュ使用時にレンズフードを付けていると、フラッシュ光がレンズフードに遮られ、画面の下が暗く(ケラレ)なり、調光もできなくなります。レンズフードを外して使用することをお勧めします。
- 暗いところでAF補助光を使用するときは、レンズフードを外してください。

■ デコレーションリングを付ける

- デコレーションリングの指標Ⓕ(○)とレンズ先端の指標を合わせる
- デコレーションリングを矢印の方向に「カチッ」と音がするまで回し、デコレーションリングの指標Ⓖ(○)とレンズ先端の指標を合わせる



■ フィルター類を取り付ける

- MCプロテクター(別売:DMW-LMC46)、PLフィルター(別売:DMW-LPL46)、NDフィルター(別売:DMW-LND46)を2枚以上重ねたり、厚みのある種類を使用したときには、ケラレ(撮影画像の一部が暗くなる)が生じることがあります。
- フィルターを強く締めすぎると、外れなくなるおそれがありますので、強く締めないようにしてください。
- フィルターを付けたまま、レンズキャップを取り付けることができます。
- レンズフードを付けた状態で、フィルターを取り付けることはできません。
- 本レンズにフィルター以外のコンバージョンレンズ、アダプター類を装着して使用することはできません。装着するとレンズを壊したりするおそれがあります。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

デジタルカメラ用 交換レンズ (LUMIX G 25 mm/F1.7 ASPH.)

焦点距離	f=25 mm (35 mm フィルムカメラ換算: 50 mm)
絞り形式	7枚羽根 円形虹彩絞り
開放絞り	F1.7
最小絞り値	F22
レンズ構成	7群 8枚(非球面レンズ2枚、UHRレンズ1枚)
撮影範囲	0.25 m~∞(撮像面から)
最大撮影倍率	0.14x(35 mm フィルムカメラ換算: 0.28x)
手ブレ補正	なし
マウント	マイクロフォーサーズマウント
画角	47°
フィルター径	46 mm
最大径	約 60.8 mm
全長	約 52 mm (レンズ先端からレンズマウント基準面まで)
質量	約 125 g

保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -
お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

この説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名 デジタルカメラ用 交換レンズ

●品番 H-H025

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

保証書は日本国内においてのみ有効です。

The warranty is valid only in Japan.

保証書承諾内容、仅限于产品在日本国内使用时有效。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、このデジタルカメラ用 交換レンズの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後8年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

サポート総合窓口 <https://panasonic.jp/support>



LUMIX (ルミックス)・ムービー 使い方・お手入れなどのご相談窓口



フリーダイヤル パナは ロクサンハチ
0120-878-638 受付時間
9:00~18:00 月~土曜日
(祝日・正月三が日を除く)

■上記電話番号がご利用いただけない場合 ■FAXフリーダイヤル
06-6907-1187 **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



修理に関するご相談窓口



フリーダイヤル パナは イイヨ
0120-878-554

■上記電話番号がご利用いただけない場合
03-6633-6700

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)

・ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

CLUB Panasonic 商品登録のご案内

このたびは、パナソニック商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

さて、弊社ではより良い商品とサービスをお客様にご提供できるようにパナソニック商品をご購入の方に商品登録をお願いしています。ぜひ、この機会に商品登録をお願いいたします。

※皆様の貴重なご意見を、製品の開発や改善の参考とさせていただきたいと思いますので、アンケートにもご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご登録特典 1 •お持ちの家電商品、消耗品情報が一元管理できる!

ご登録特典 2 •登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる!

ご登録特典 3 •登録者限定のキャンペーンに参加できる!

•登録商品のサポートも充実

お問い合わせ先: CLUB Panasonic 事務局
(club-info@panasonic.jp)

ご登録手順: 下記のいずれかを選んでください。

■ パソコンからの登録方法

次のアドレスにアクセスしてください。

<https://club.panasonic.jp/aiyo/>

■ 携帯電話からの登録方法

• QRコードを使ってアクセスする場合



• URLを入力してアクセスする場合
<https://club.panasonic.jp/aiyo/>

• QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。

また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。

なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。